

バディアクションRPG

ガーデンオーダー

GARDEN ORDER

Genetic Ability Response Department

シナリオ 『冥府へ導く者』

最初にお読みください

このファイルは、『ゲーマーズフィールド 22nd Season Vol.5』に掲載された「ガーデンオーダー」のシナリオです。ゲーム遊ぶ目的で利用できます。

シナリオの読み方、ルール用語、ゲーム用語などはすべて「ガーデンオーダー」に準じています。必要に応じてルールブックを参照してください。

なお、文中に「GO」P*とある場合は「ガーデンオーダー」のルールブックの参照ページを示しています。その他については、サブリメントの略称のページを参照してください。

注意!!

●GM以外は読まないこと

ここから先はシナリオが掲載されています。もし、あなたがプレイヤーとして参加する場合、事前にその内容を読んでしまうとゲームが楽しめない場合があります。あなたがGMとして参加しないのであれば、絶対に内容は読まないでください。

●情報の取り扱い

トレーラーシートの内容、キャラクター作成のレギュレーションなどの情報はセッションを行なうためであれば、複製および公開を許可します。あなたがこのシナリオをGMとして、あるいはプレイヤーとして遊んだあとで、そのプレイに参加していない人にシナリオの内容を語る場合、ネタバレにならないように注意してください。特にインターネットなどの公開された場での、取り扱いにはご注意ください。

G A R D E N O R D E R

シナリオ



めいふ みちび もの 冥府へ導く者

テキスト：波多野志郎 イラスト：石田ヒロユキ



本記事は、『ガーデンオーダー』（以下「GO」）のシナリオである。GM以外は読んでほらない。

シナリオのプレイには「GO」と「上級ルールブック」（以下「GA」）、「アールストリア」（以下「AN」）が必要となる。シナリオの読み方については、「GO」P.254を参照。GMは、あらかじめシナリオ全体に目を通しておくこと。

プリプレイ

■シナリオスベック

プレイヤー人数：3〜5人
PCの消費経験点：0点
推奨プレイ時間：3〜4時間

■シナリオの舞台

東京都立川市

■ストーリー概要

H：H：H：の魔術師土葦影吉は、ネフィリムを召喚するために爆破テロを起こしていた。だが、怪しいと疑っていてもルーン魔術による爆破のため、GARDENは証拠がつかめずじまつた。そのため土葦を監視して、確保しようと動いていた。

だが、その監視の最中に魔術結盟の板倉佐保は、土葦を魔術によって秘密裏に暗殺しようとする。だが、人払いに使った佐保のルーン魔術によって、GARDENは土葦を見失ってしまった。その結果、土葦に東立川駅での爆破テロを許してしまう。

板倉の存在から、魔術結盟の横槍であることに気づいたバースエイターは、日本ロジックのオスカー・コルリッジへ連絡を取る。その結果、魔術結盟は秘密裏にGARDENに協力することとなる。

PCたちはそれぞれ魔術結盟の魔術師とGARDENのオーダーとして力を合わせて土葦を追うことになる。土葦の本命である、金継デパートの爆破テロを防ぎ、土葦の身柄を確保することでシナリオ終了となる。

■推奨サンプルキャラクター

クイックスタートでプレイする場合、サンプルキャラクターは以下を推奨する。

- PC①：アールストリア（「AN」P.12）
- PC②：ローズウィッチ（「AN」P.14）
- PC③：ソードブレイカー（「GO」P.108）
- PC④：ミディア（「GO」P.110）
- PC⑤：パウンサー（「GO」P.116）

ガーデンオーダー

PC間コネクション

以下の順でPC間コネクションを結ぶこと。

PC①→PC②→PC③→PC④→PC⑤→PC①

プレイヤーが少ない場合

プレイヤーが少ない場合、PC番号の若い順に優先すること。ただし、プレイヤーの人数が3人の場合は、PC①&②とPC⑤のハンドアウトを使用。シーンプレイヤーは適宜変更すること。

オープニングフェイズ

●シーン1：爆破テロの現場へ
シーンプレイヤー：PC①&PC②以外
場所：東京都立川市 ワゴンの車中

◆解説

PC③とPC④、PC⑤のオープニングシーン。早朝、爆破テロのあった東立川駅へGARDEN所属のPCが急行するシーン。PCたちは移動するGARDENのワゴンの中で、パースエイダーから依頼を受ける。

▼描写

早朝、緊急任務だと言われ、キミたちはGARDENのワゴンで現場に向かっていた。備え付けのモニターには、パースエイダーの姿がある。パースエイダーは、キミたちへ状況を語り始めた。

▼セリフ：パースエイダー

「さきほど、東立川駅で爆発が起きました」

「もしもこの世もありません。みなさんにも注意して欲しいことがあります」

(画面に土薙影吉の顔が映り)「土薙影吉この男による爆破テロの可能性ががあります。万が一、現場でこの男を見かけたら、確保してください」

シナリオの舞台：東京都立川市

本シナリオは基本的に、東京都立川市を舞台に行われる。本シナリオでは、特に明記されていない限り、常にマナレヘルは2になる。

ストーリー概要：H:H:H

ルンファー級ネフィリムを自分たちを導く高位な霊的存在に位置づける魔術系秘密結社。くわしくは「GO1 p.231参照のこと」。

ストーリー概要：秘密裏に暗殺

魔術を秘匿することを重視する魔術結盟にあって、土薙影吉は魔術を悪用する危険な存在である。魔術を表の世界で使い続けられれば、いつか気づかれ魔術の存在が公になってしまうかもしれない。

そうさせたため、オスカーは人知れず土薙を消すために板倉佐保を差し向けたのである。

ストーリー概要：パースエイダー

GARDENの日本事務局、関東支部長。GARDENのPCたちにとっては、直接の上司にあたる。くわしくは「GO1 p.232参照のこと」。

ストーリー概要：オスカー・コルリツ

魔術師協会日本ロジの代表を務める、喚起魔術師。くわしくは「AN1 p.82参照のこと」。

トレーラーシート

トレーラー

東立川駅で起きた、爆破テロ。それは世界に秘匿された、魔術の一端であった。

ある者たちは、魔術を秘匿するため。
ある者たちは、世界を守るため。

決して交わらないはずの両者が、今その手を組む。

ガーデンオーダー
「冥府へ導く者」

仲間と共に、闇に蠢く彼の敵を撃て！

シナリオハンドアウト

各PCには以下の設定がつく。セッション開始前に、よくプレイヤーと相談すること。
PC①：PC②とバディを組んでいる。 PC④：PC③とバディを組んでいる。
PC②：PC①とバディを組んでいる。 PC⑤：ソロのオーダー
PC③：④とバディを組んでいる。

PC①&PC②用ハンドアウト

PC①サンプルキャラクター：アルストリア (〔AN〕 P12)
PC②サンプルキャラクター：ローズウィッチ (〔AN〕 P14)

コネクション：板倉佐保

関係：友人

キミたちは魔術結盟に所属する魔術師だ。キミたちには、共通の友人がいる。板倉佐保という、同じ魔術結盟の仲間だ。何でも、彼女のミスで日本ロジの代表のオスカーがGARDENに協力しなくてはいけなくなったらしい。
キミたちは、オスカーの頼みを聞いてGARDENに協力することにした。

バディ
スタイル

PC③&PC④用ハンドアウト

PC③サンプルキャラクター：ソードブレイカー (〔GO〕 P108)
PC④サンプルキャラクター：ミーティア (〔GO〕 P110)

コネクション：土薙影吉

関係：疑念

キミたちはGARDENに所属するオーダーだ。早朝の東立川駅で起きた爆発、それがネフィリムテロの可能性があると、パースエイダーは告げた。
土薙影吉というH:H:Hの構成員が、関わっている可能性が高いという。ネフィリムテロによる被害を、GARDENとして許してはならない。

バディ
スタイル

PC⑤用ハンドアウト

PC⑤サンプルキャラクター：バウンサー (P116)

コネクション：パースエイダー

関係：上司

キミはGARDENに所属するオーダーだ。キミの上司であるパースエイダーが言うには、東立川駅で起きた爆発はネフィリムテロの可能性があると。上司は、いつになく厳しい表情だ。気を引き締めてあたらなくてはならない。

ソロ
スタイル

（理由を問われたら）「土葦はH：H：H：の構成員です。いくつかのネフィリムテロの容疑者で、GARDENでも要注意人物とされています」

「この数日、関東支部では土葦を発見、監視していましたが、さすが、東立川駅での爆発が起る前に、駅周辺で土葦を見失ってしまっています……」

「高い確度で、この件に土葦が関わっていると思われます。だとすれば、ただの爆破テロではなく、ネフィリムを呼び出すためのものである可能性もあります」

「あなたがたは現場で待機。ネフィリムが発生した時は、処理をお願いします」

◆**結末**

PCたちが会話を終えたら、シーン終了。

●**シーン2：秘匿のために**

シーンプレイヤー：PC①&PC②

場所：東京都台東区 魔術結盟日本ロッジ

◆**解説**

PC①とPC②のオープニング。オスカーからGARDENに協力して欲しい、と頼まれるシーン。この時点ですでにパースエイダーから、オスカーへ協力要請が来ている。オスカーは、その要請を断りきれず、PCたちを協力者として派遣することとなる。

オスカーは、PC①とPC②に、それぞれに魔術書『AN』P.63）を用意する。

▼**獲**

東京都台東区、不忍池近くにある洋館こそが、魔術結盟の日本ロッジだった。日本ロッジの代表であるオスカー・コーリッジの執務室へとキミたちは呼び出された。

そして、オスカーはキミたちへ厳しい表情で切り出す。

▼**セリフ：オスカー・コーリッジ**

「よく来てくれた、PC①、PC②。実は緊急でひつこく頼みたいことがある」

（写真を出して）「土葦影吉、H：H：H：の構成員にして、魔術師だ。キミたちには、GARDENの捜査に協力してこの男を追って欲しい」

「実は魔術をテロに使用する土葦を始末するようになり、うちにロッジの板倉佐保に頼んだのだが……」

「東立川駅で爆破テロを起こされて、逃亡された。しかも、とうやらGARDENも土葦をマークしていたらしく、うちに直接抗議がきてね」

（頭を抱えて）「パースエイダーめ、責任を取って調査に協力しろと脅してきた。しかも、あのころまで脅迫のネタにも直接抗議がきてね」

（あのことは、と問われると）「……察してくれ、頼む」

「今回はこちらの不手際もある、向こうの言い分を飲むしかなくてね。キミたちには、この魔術書を出して。この仕事が終わったら、そのままキミたちの物に

していい。よろしく」

（了承した）「助かる。では、東立川駅に向かって、GARDENと接触してくれ」

◆**結末**

説明が終わわり、PCたちが東立川駅へ向かったらシーン終了。

ミドルフェイズ

●**シーン3：猟犬との戦い**

シーンプレイヤー：PC③

場所：東京都立川市 東立川駅

◆**解説**

PC全員登場。ただし、PC①とPC②は解説2からの登場となる。到着した東立川駅で、PCたちが合流するシーン。ここでGARDEN側のPCに魔術結盟側のPCが合流することが、パースエイダーから告げられる。

パースエイダーのセリフを読み終えたところで、解説2へ。

▼**描写**

東立川駅の状況は、ひどいものだった。爆発によって崩れた瓦礫の山が、そこにはあった。

その時、携帯端末へとパースエイダーからの連絡があった。

▼**セリフ：パースエイダー**

「実はふたりのほど、応援が来ることになりました」

「PC①とPC②という方たちです。ふたりともオーダーではありませんが、特殊

いたくら・さほ
板倉佐保

エキストラ（魔術師）

魔術結盟に所属するルーン魔術を使う魔術師。22歳、女性。魔術結盟からの依頼で土葦影吉を秘密裏に処理しようとした。しかし、そのために行なった人払いの魔術によってGARDENの監視が外れ、土葦に東立川駅の爆破テロを許してしまう。

オープンニングフェイズ
シーン2：魔術書

これは、このような状況に巻き込まれ、オスカーなりの気遣いでもある。また、シナリオをクリアするために《魔術》での判定が必要となるからだ。なお、この魔術書は、セッション後、経験点を消費することで常備化できる。

シーン2：脅迫のネタ

パースエイダーは、幅広い「ネグション」を持っている。オスカーもまた、そのコネクションのひとりであった。魔術師である板倉佐保の存在に気がついたパースエイダーが、オスカーに接触、カマをかけたのだ。

なお、ここでの脅迫のネタとはオスカーの個人的な話である。内容に関してオスカーは、決して語りたがらない。

な能力を持っています」

(特殊な能力について聞かれた「特性能力とは違つ力、とだけ。大丈夫、私が保証します。信頼のおける相手ですよ」

「ふたつとも、もういっしょに入到着する予定で……」

◆解説2

PC①とPC②が東立川駅へと訪れたタイミングで、登場となる。ワーム級ネフィリムヘルハウンドと戦闘となる。使用するエリアはひとつ。PC①とPC②を1エンゲージ、PC③とPC④、PC⑤を1エンゲージ、「PC人数」体のランク2ヘルハウンドをAとBのエンゲージのふたつとなる。くわしくは、シーン3の戦闘配置図を参照すること。

ヘルハウンドのデータは「シーン：敵データ」を参照のこと。戦闘方針としては、ランダムで選んだPCへと、噛み付きで攻撃する。

エネミーを全滅させたら戦闘終了となる。戦闘終了後、パースエイターからシーンブレイヤーの通信端末へ連絡が入る。セリフでPCを立川GARDENのワゴンへと、誘導すること。

▼描写2

パースエイターの言葉が終わる前にガラガラと瓦礫を崩れる音がした。瓦礫の山から体長は2メートルほどの巨大な黒い犬たちが姿を現わす。

ネフィリムの群れは、キミたちに気づ

くと一斉に動き出した。

▼セリフ：ヘルハウンド

「ガラルルルー」

(倒された)「ワグル……」

▼セリフ：パースエイター

(戦闘が終了した)「無事ですか!?!」

(無事だと答える)「そうですね、それはよかったです」

「PC①さんとPC②さんに、合流できましたか?」

(合流したと答えた)「では、そちらへワゴンを回します。その中で、改めて説明します」

◆結果

PCたちの会話が終わり、ワゴンへと移動したら、シーン終了。

●シーン4：状況確認

シーンブレイヤー：PC①

場所：東京都立川市 ワゴンの車中

◆解説

PC全員登場。GARDENのワゴンの中で、状況を確認するシーン。ここでは、PC間で情報を共有することが想定されている。ここでパースエイターは、魔術結盟側のPCに魔術の秘密は守ると念を押しておく。

▼描写

GARDENのワゴン、その車中にキミたちは集まった。パースエイターは、モニター越しにキミたちへ語り始める。

戦闘配置図：シーン3

東立川駅裏 空き地

魔術師結盟のPC初期位置
(PC①、PC②)

ランク2
ヘルハウンドA

ランク2
ヘルハウンドB

GARDENのPC初期位置
(PC③、PC④、PC⑤)

ミドルフェイク

シーン3：シーンブレイヤー

このシーンのシーンブレイヤーはGARDENのPCを想定している。PCが3人の場合は、シーンブレイヤーはPC⑤となる。

シーン3：AとBのエンゲージ

それぞれ、半分ずつ配置することで、PC人数が奇数の場合は、Aのエンゲージに1体多く配置するとよい。

シーン4：情報を共有する

PC間の自己紹介などを、ここで行なわせるとよいだろう。

PCに話す場合も考えられる。そのときは、PCの希望にそつ形にするとうい。ただ、魔術結盟にとって魔術は隠さなければならぬものだ。PCのスタンスにもよるが、GMは通常なら話さないし話したのなら口止めておくとういだろう。トナドバイスしてもよい。

シーン4：念を押しておく
これは、魔術結盟側のPCを決して悪いようには扱わないとうい。パースエイターの気遣いである。

魔術の秘匿に、こたわる魔術師PCもいるだろう。そのときは、より強くパースエイターの口から、魔術の秘匿は「誓」を確保して得た情報は外部に漏らさないと保証してよい。

▼セリフ：パースエディター

「改めて、みなさんには土葦の行方を追ってほしいです。まずはそのための情報収集を始めることにしましょう」

「PC①とPC②へ」
「あなたの方の立場は、理解してします。秘密は守るご約束します」

「他にせよ、東立川駅のテロで30人を超える死傷者が出ています。これ以上の被害は、阻止しなければなりません」

「それでは、情報収集を開始してください。よろしくお願ひします」

◆結末

PCたちが会話を終えたら、シーン終了。

●シーン5：ヤツはどいつだ？

シーンプレイヤー：PC④

場所：東京都立川市

◆解説1

PC全員登場。土葦影吉がどこへ向かったかを知るために、情報収集を行なうシーン。ここではどう情報収集を行なうかは、PCが決めてよい。

まず、魔術結盟に所属するPCたちは、〈威圧〉〈交渉〉〈調査〉による判定を行なう。その後、その結果を受けてGARDENに所属するPCたちは〈調査〉〈観察〉〈コンピュータ〉による判定を行なうこと。

魔術結盟とGARDENの情報収集判定が終わったら、解説2へ。

・魔術結盟のPCがひとりでも判定に成功した：適切な情報収集により、以下の情報が入手できる。

土葦影吉はイギリスへの留学中、その素質を見出され、魔術結盟でルーン魔術を学んだ。その後、H・H・Hの思想に共鳴した土葦影吉は、魔術結盟から離脱。世界中でハガラスのルーン魔術を利用した爆破によるネフィリムテロを何度も起している。

現在は数名の部下と共に、日本での活動を行なっているのを魔術結盟で確認されている。

・全員が失敗した：時間がかかったが、土葦影吉の情報が入手できた。魔術結盟側の土葦影吉の情報を受けて判定するGARDENのPCによる判定が二分の一である。

・GARDENのPCがひとりでも判定に成功した：適切な情報収集により、以下の情報が入手できる。

土葦影吉の数名の部下は、装飾品専門の古美術商としての顔を持っていた。彼らは金継テパート立川店の「華やかな世界」ウィクトリア朝展」において、展示品の選定と管理を任されている。

テパート側の記録を確認すると、土葦らしき人物が手伝いとして何度か金継テパート立川店に訪れていたことが判明した。

・魔術結盟の情報が入手できた。次のシーンの判定にペナルティがつく。

▼描写1

土葦は、何を企んでいるのだろうか？

魔術結盟とGARDEN、ふたつの組織が協力すれば、その動きを掴めるかもしれない。

▼セリフ：パースエディター

「どうやら、怪しいのは金継テパートのようですね」

「みなさん、大至急金継テパートに向かってください」

◆解説2

PC①とPC②に、板倉佐保が接触してくる。何か自分の手が必要になったら手伝うと約束する。

▼描写2

不意に、キミたちの携帯端末へと着信がある。電話の相手は、板倉佐保だった。

▼セリフ：板倉佐保

「もしもし？ 私、板倉よ」

「オスカーさんから、あなたたちがGARDENに協力しているって聞いたの。ごめんね、私が失敗したばかりに……」

「気にするなと言われたら」「気にするわよ、私のミスなもの」

「こちらでも土葦の行方を調べているけど、なかなか見つからなくて……」
「金継テパートのことをPCが告げるとわかったわ。私もすぐにこちらに向かうわ。おそろしく、土葦は爆破にハガラスのルーンを刻んだストーンを使用していると思うの」

「私も土葦と同じルーン魔術師よ。きっと力になれると思うの。じゃあ、向こうで会いましょう」

◆結末

PCたちが金継テパートに向かったらシーン終了。

●シーン6：ルーンを探せ！

シーンプレイヤー：PC②

場所：東京都立川市 金継テパート立川店

◆解説1

PC全員登場。テパート内でハガラスのルーンを探るシーン。魔術師のPCであれば、ハガラスのルーン文字がどんなものか把握してよい。GMは、ハガラスのルーン文字に関するコラムをコピーして手渡すとよい。

PC全員、〈搜索〉〈観察〉の判定を

シーン6：ルーンのマナレベル

テパートという人工物で隔離された空間のため、マナ濃度が低い状態になっている。余談ではあるが、このようにシナリオ内のシーンによってマナレベルが変わることはよくあることだ。
「AN」P7のマナレベルと必要M1の部分を読み込み、シナリオ作成に役立て欲しい。

シーン6：魔術儀装

魔術儀装とは、魔術師が扱うアイテムのことである。ただ、佐保の用意した魔術儀装は戦闘に使えるものではない。あくまで、ルーンを削って無力化できるという効果があるだけで、戦闘などでは使用できない。

行なう。判定すれば、以下の通り。なお、シーン5の情報収集・判定の失敗でペナルティを受けていると、判定が二分の二になることを注意すること。

なお、このシーンのマナレベルは1となる。

判定し、結果が出たら解説2へ。

・ひとりで判定に成功した：4階催事場の『華やかな世界』ヴィクトリア朝展、1階の噴水広場、立体駐車場1階の3ヶ所に、ルーンストーンが仕掛けられているのがわかった。

・全員が判定に失敗した：探すのに時間がかかってしまい、4階の『華やかな世界』ヴィクトリア朝展、1階の噴水広場に仕掛けられた、2ヶ所のルーンストーンしかわからなかった。

▼描写1

全国に店舗を展開している老舗の金継テパート。その立川店は、4階の催事場で行なわれている『華やかな世界』ヴィクトリア朝展』もあり盛況だった。この人数を避難させようにも、すぐに土葦影吉にバレて東立川駅の2の舞は必至だ。とにかく、土葦にこちらの動きを悟られる前に、ルーン文字を発見しなくてはならない。

▼セリフ：パースエイター

(携帯端末越しに)「手分けをして、探し

「向こうに察知されないよう、動く必要があります。発見できたら対策を練りましょう」

◆解説2

ルーンストーンを発見、対処方法を考える。この時、PC側から提案がなければ、板倉佐保ならば対処法がわかるだろう、とGMは告げてよい。

ハガラスのルーンは、ルーンストーンに刻まれたルーン文字を、佐保が用意した魔術儀装のナイフで削れば無力化阻害することができる。これには、ハガラスのルーンストーンに触れながら、〈魔術〉の判定に成功する必要がある。

ただし、ハガラスのルーンを無力化すれば土葦影吉にはバレてしまう。そのため、ルーンストーンは同時に処理しなくてはならない。佐保は、自分がどこか1ヶ所を担当すると名乗り出る。

▼描写2

どこにルーンストーンがあるのかは、把握できた。問題は、土葦影吉に気づかれれば爆発させられてしまうことだ。そうなれば、東立川駅と同じ、あるいはそれ以上の悲劇が起きるだろう。

そうならないように、対処しなくてはならない。

▼セリフ：板倉佐保

(相談される)「おそろへ、ルーンストーンに何かあったら土葦にバレるわ。だから、タイミングを合わせて同時に処理

(方法を問われる)「ルーン魔術が施された魔術儀装のナイフ。魔術師がこれでルーンストーンに刻まれた文字を削れば、無効化できるわ」

「無効化は、私も手伝う。専門家だもの、任せよう」

◆結末

PCたちが会話を終えたら、シーン終了。

■以後のシーンについて

シーン7からシーン9は、同時進行で行なわれる別の場所となる。まず最初に、PC同士で相談して4階の『華やかな世界』ヴィクトリア朝展』と1階の噴水広場と立体駐車場1階のどこを担当するか、決定すること。

どのシーンにも必ず〈魔術〉による判定が必要になる。そのため、魔術師のPCは分かれて行動することを想定されている。板倉佐保は、どこか1ヶ所を担当してくれる。この時は、佐保が担当した場所の〈魔術〉判定は自動で成功する。

どのシーンでも〈魔術〉の判定に失敗すると、ルーンストーンに手を出されたことに気づいた土葦影吉はハガラスのルーン魔術を発動させて爆発を起こす。GMは、判定に失敗すると人的被害が出てしまうことを事前にプレイヤーに告げておくとういだろう。

以後のシーンについて：どこか1ヶ所

板倉佐保が、どこか1ヶ所のハガラスのルーンを担当してくれ。これは、発見できたハガラスのルーンが1ヶ所でもそうなる。この場合、必ず1回はハガラスのルーンが発動しないことになる。このため、土葦影吉は計画の邪魔をした佐保を排除するために動くことになる。

なお、プレイヤーが板倉佐保に解除を頼まなかった場合、板倉佐保に同行した場合は、ルーンの解除が終わったあと、オスカールに報告するために日本ロッジに戻る際に襲われるように演出を変更する。

また、板倉佐保に解除を頼まず、PCがすべての解除に失敗した場合は、土葦は邪魔をしたPCを排除するために、襲いかかってくるように演出を変更する。

ハガラスのルーン

H

雷や破壊、突然のアクシデントなどを司るルーン文字。雷とは突然空から降ってくる、防ぎようのない天候である。そのため、ハガラスは突発的な災難、災害、破壊などを現したものとされる。

●シーン7：隠蔽工作

シーンプレイヤー：登場したPC

場所：金継テパト立川店 4階催事場

◆解説1

催事場のイベント会場に仕掛けられたルーン魔術を解除するシーン。しかし、会場内には、ハガラズのルーンに似せた文様があちこちに裝飾されている。

催事場に隠された、本物のルーン文字を探し出す必要がある。登場したPC全員が、〈搜索〉〈観察〉のどちらかで判定を行なうこと。

なお、このシーンのマナレベルは1となる。

〈抵抗力〉による判定が終わったら、解説2へ。

・ひとりでも〈搜索〉〈観察〉の判定に成功した：ドレスの裝飾としてあった、首飾りの石に使われていた。本物のハガラズのルーンを発見する。

・全員〈搜索〉〈観察〉の判定に失敗した：時間はかかったが、何とか発見に成功する。だが、時間がギリギリになってしまう。解説2で行なわれる〈魔術〉の判定が二分の1となる。

・全員〈搜索〉〈観察〉の判定にファンブルした：ハガラズのルーンを発見できなかった。解説2の〈魔術〉による判定を自動的に失敗したものと扱って扱う。

▼操作1

4階の催事場、「華やかな世界」ウィクトリア朝展」は、そこそこの賑わいを見せていた。ウィクトリア女王が統治した時代、隆盛を誇ったイギリスの品の数々は見る者の目を楽しませた。

ここにハガラズのルーン文字があるのは、確かだ。しかし、問題は会場のいたるところに、ハガラズの模様が配置されていたことだ。

◆解説2

ハガラズのルーンを無力化するため、PCひとりごとが〈魔術〉による判定を行なう。なお、解説1で全員〈搜索〉〈観察〉の判定に失敗していた場合、二分の1のペナルティを受けていることに注意すること。

・〈魔術〉の判定に成功した：ハガラズのルーンの無力化に成功した。

・〈魔術〉の判定に失敗した：ハガラズのルーンの無力化に失敗し、即座に爆発した。シーンに登場しているPCは、「軽傷3」を受ける。クライマックスフェイズに出現するヘルハウンドの数が「PC人数」体増える。

・〈魔術〉の判定にファンブルした：ハガラズのルーンの無力化に失敗し、即座に爆発した。シーンに登場しているPCは、「重傷2」を受ける。クライマックスフェイズに出現するヘルハウンドの数が「PC人数」体増える。

シナリオ中で使用されたルーンの解説

シーン8とシーン9では、トラップとしてルーンを使用されている。ここでは、ハガラズ以外のルーンについて解説する。

●イサのルーン

氷や停滞、静止などを司るルーンである。イサもソウェルと同じく、基本的なルーン魔術でも使われている。その効果は、氷による攻撃である。

土葦影吉が使用したのは、噴水にイサのルーンを刻むというものだ。ハガラズのルーンに手を出そうとする者を、氷の束縛により排除しようとしたのである。

●ライゾのルーン

車輪や移動などを、司るルーンである。ライゾはイサやソウェルと違い、基本的なルーン魔術には組み込まれていない。

土葦影吉が使用したのは車のタイヤ、車輪にライゾのルーンを刻んでおく、というものだ。これにより、ハガラズのルーンへ手を出そうとした者へ車を突っ込ませるといってトラップに使用したのである。

■シナリオにおけるルーン魔術

本来、ルーンとは24文字存在する。ライゾのルーンのように、『AN』のデータとして使われていないルーンも、数多く存在している。

また、ルーン魔術では複数のルーンを組み合わせ、ひとつのシンボルとするバインドルーンというものがある。ルーン魔術の可能性は、バインドルーンの解釈次第で無限と言える。

これはルーン魔術だけではない。例えば喚起魔術であれば、ソロモン七十二柱の魔神が存在する。法力においても、不動明王があるのならば、他の五大明王のほう力も存在するだろう。このように、『AN』に掲載されている12の魔術系統だけでも、データではフォローされていない魔術は数多くある。

ぜひ、シナリオを自作して魔術師をエネミーとして出す時は、その魔術系統を調べてみて欲しい。そこには、さまざまなシナリオのネタが眠っているはずだ。

イサのルーン

I

ライゾのルーン

R

▼描写②

首飾りに隠されたハガラスのルーンを発見した。次は、魔術儀装のナイフでこのルーンを無力化しなくてはならない。

◆結末

PCたちが判定を行ない、会話を終えたらシーン終了。

●シーン8：氷のトラップ

シーンプレイヤー：登場したPC

◆解説①

噴水広場の水の中に隠されたハガラスのルーン魔術を無力化するシーン。だが、ハガラスのルーンへ近づこうとする者を氷で攻撃する、ヘイサのルーンのトラップが仕掛けられている。イサのルーンについては、解説コラムを参照のこと。

噴水の中に落ちているルーンストーンを拾おうとすると、噴水の氷が凍って襲い掛かってくる。登場したPC全員が、〈抵抗力〉による判定を行なうこと。

なお、このシーンのマナレベルは1となる。

〈抵抗力〉による判定が終わったら、解説2へ。

〈抵抗力〉の判定に成功した：イサのルーン

の拘束を、弾くことができた。

〈抵抗力〉の判定に失敗した：イサの

ルーンによる氷の拘束が、対象を縛る。「重傷②」を受ける。

〈抵抗力〉の判定にフアンブルした：イサのルーンによる氷の拘束をまともに受けてしまつ。「重傷①」を受ける。

▼描写①

人々の憩いの場である、噴水広場。待ち合わせや買い物後の休憩など、噴水広場は多くの人で賑わっていた。

その噴水の中に、ハガラスの書かれた小さな石が転がっていた。確かに魔術を知らなければ、こんな小さな石が大爆発を起こすなど思わないだろう。

その時だ。噴水の氷が急に凍りつき氷の輪となると、縛り上げるように襲い掛かってくる。

◆解説②

ハガラスのルーンを無力化するため、PCひとりごとが〈魔術〉による判定を行なう。

〈魔術〉の判定に成功した：ハガラスのルーンを無力化に成功した。

〈魔術〉の判定に失敗した：ハガラスのルーンを無力化に失敗し、即座に爆発した。シーンに登場しているPCは、「軽傷③」を受ける。クライマックスフェイズに出現するヘルハウンドの数が「PC人数」体増える。

〈魔術〉の判定にフアンブルした：ハガラスのルーンを無力化に失敗し、即座

に爆発した。シーンに登場しているPCは、「重傷②」を受ける。クライマックスフェイズに出現するヘルハウンドの数が「PC人数」体増える。

▼描写②

氷の拘束を、打ち砕く。周囲の人々は何かと騒いでいるようだ。騒ぎはすぐに、土薙影吉に知られてしまつたろう。

その前に、ハガラスのルーンを無力化しなくてはならない。

◆結末

PCたちが判定を行ない、会話を終えたらシーン終了。

●シーン9：無人の車トラップ

シーンプレイヤー：登場したPC

場所：金継デパート立川店 立体駐車場1階

◆解説①

立体駐車場1階に仕掛けられたルーン魔術を無力化する。しかしライゾのルーン文字のトラップによって、ハガラスのルーンへ近づく者に停車していた車が突撃する。

PCは突っ込んでくる数台の車に、対処しなくてはならない。登場したPC全員が〈運動〉による判定を行なうこと。

なお、このシーンのマナレベルは1となる。

〈運動〉による判定が終わったら、解説2へ。

〈運動〉の判定に成功した：うまく負傷を負わず、突っ込んでくる車に対処できた。

〈運動〉の判定に失敗した：車に激突されてしまった。「軽傷②」を受ける。また、負傷したPCはこのシーンの〈魔術〉による判定が二分の一となる。

〈運動〉の判定にフアンブルした：まともに車に轢かれてしまった。「重傷①」を受ける。

▼描写①

立体駐車場の1階、駐車していた車の下にハガラスのルーン文字が刻まれた石があった。

その時だ。駐車場の奥から、何台もの無人の車が、突っ込んでくる！

シーン8：イサのルーン

氷や停滞、静止などを司るルーンである。イサもアルジスと同じく基本的なルーン魔術でも使われている。その効果は、氷による攻撃である。土薙影吉が使用したのは、噴水にイサのルーンを刻むというもだった。ハガラスのルーンに手を出そうとする者を、氷の束縛により排除しようとしたのである。

シーン9：ライゾのルーン

車輪や移動などを、司るルーンである。イサやアルジスと違い、基本的なルーン魔術には組み込まれていない。土薙影吉が使用したのは、車のタイヤ——車輪にライゾのルーンを刻んでおくといいものだ。これにより、ハガラスのルーンへ手を出そうとした者へ車を突っ込ませる（トラップ）に使用したのである。

◆解説2

ハガラスのルーンを無力化するため、PCひとり(「魔術」)による判定を行なう。

・「魔術」の判定に成功した：ハガラスのルーンを無力化に成功した。

・「魔術」の判定に失敗した：ハガラスのルーンに登場しているPCは、「軽傷③」を受ける。クライマックスフェイズに出現するヘルハウンドの数が「PC人数」体増える。

・「魔術」の判定にフアンブルした：ハガラスのルーンを無力化に失敗し、即座に爆発した。シーンに登場しているPCは、「重傷②」を受ける。クライマックスフェイズに出現するヘルハウンドの数が「PC人数」体増える。

▼描写2

車が轟音を立てて、ひっくり返った。その音に、駐車場を利用している客が、何事かとマジ馬面に集まってくる。このことも土葦影吉にも、すぐに伝わってしまうはずだ。

土葦が爆発させるその前に、ハガラスのルーンを無力化しなくてはならない。

◆結末

PCたちが判定を行ない、会話を終えたらシーン終了。

●シーン10：狂気のままに

シーンプレイヤー：マスターシーン

場所：東京都立川市 金継デパート立川店

◆解説1

マスターシーン。板倉佐保が、土葦影吉に金継デパート内で襲われるシーン。佐保はここで大怪我を負う。

▼描写1

ハガラスのルーンを無力化に、成功した。そのことを連絡しようと、板倉佐保はデパートの物陰へと移動する。

非常階段には、人影はない。佐保が携帯端末を手にとったその時だ。カッ、とひとりの男が彼女の背後に立ったのは、その男、土葦影吉が投げつけた石は、瞬く間に炎へと変わる。ソウエルのルーンだ。

「<<<」

反応が、間に合わない。佐保は炎に包まれ、体勢を崩す。そして、非常階段を駆け落ちて行った。

▼セリフ：土葦影吉

「お前の罪深い魂に、救いはなし」

「人の計画を邪魔した報いだ、せいぜい苦しんで死ぬ」

◆解説2

土葦は爆破が失敗、あるいは不完全に終わってしまったため、部下を殺して補うことに決める。

▼描写2

土葦は、致命傷だと確信したから、その止めを刺さなかった。一思いに止めを刺す

より、苦しんで死ぬべきだと思ったからだ。

土葦は、計画の狂いをどうしたものかと思案していた。そこへ、部下のひとりが出て来る。その部下の顔を見て、土葦は「ヤリと邪悪な笑みを浮かべた。

▼セリフ：部下と土葦影吉

「ど、どうされました？」

「いや、計画の狂いを修正する方法を思いついたのさ。ああ、それだけだ」

「は、はあ……」

「さあ、さっそく救済を始めよう。人間の魂を浄化するため、天使たるネフィリムを招くぞー」

◆結末

描写が読み終わったら、シーン終了。

●シーン11：犯人が動いた

シーンプレイヤー：PC⑤

場所：東京都立川市 金継デパート立川店

◆解説

PC全員登場。ルーンを無力化が終わり、全員が集まったシーン。板倉佐保からの連絡を待つが、一向に連絡はない。そんな時、パースエイダーからの連絡が入り、土葦影吉が金継デパート横の公園で十人を殺害したことを知る。なお、この十人は古美術商をしていた、土葦の部下である。

▼描写

いつまでたっても、佐保からの連絡はなかった。彼女の向かった先からは、爆発は聞こえていない。ならば、ルーン

無力化には成功しているはずだ。

不意に、携帯端末が鳴った。それは佐保からではない。パースエイダーからの報告だった。

▼セリフ：パースエイダー

「今、土葦が金継デパート横の公園で確認されました。ですが……」

「……土葦が、十人殺害しました。すぐにこちらへ向かってください」

(佐保の話題が出たら)「まだ、連絡がありませんか。わかりました、こちらでも彼女に連絡を取ってみます」

◆結末

PCたちが現場へ向かったら、シーン終了。

●シーン12：追い詰められた犯人

シーンプレイヤー：PC②

場所：東京都立川市 金継デパート付近

◆解説

PC全員登場。金継デパート横の公園で土葦影吉と対峙するシーン。土葦は、計画を邪魔したPCたちへ、戦いを挑んでくる。

▼描写

公園にたどりつくと、そこは阿鼻叫喚の地獄絵図となっていた。人々は叫び、逃げ惑う。その中心にいたのは、ベンチ

シーン10：大怪我を負う。

佐保は持っていたアミュレット(AN)P 62)によって、命は助かっている。

に座っていた土葦影吉だ。

土葦の前には、十人の男が倒れていた。彼らの倒れている地面には、真っ赤な鮮血が広がっている。

土葦は立ち上がると、男たちの死体に関心がないかのように跨いで、キミたちの方へやってきた。

▼セリフ：土葦影吉

「なるほどなあ。まさか、魔術結盟がGARDENと協力するとはな」

（両手を広げて）「見る。お前たちが邪魔をしてくれたせいで、オレは部下を殺して穴埋めしなくてはいけなくなった。どうしてくれる？」

（何と答えても）「お前たちに選択権などない！ その命で償う他ないんだよ」

「お前たちもすべへに、あの女の下に送ってやる」

（佐保のことを聞かれると）「オレの計画を邪魔したんだ。命のひとつやふたつはもらわないよなあ」

「人々の救済を、始めようか」

（救済とは何かと聞かれたら）「人間というは、存在するだけで罪深い存在だ。ネフイムとは、その罪を浄化する天使なのだ。その聖なる行ないを邪魔する罪人どもめ、殺してやる」

「お前たちに浄化はもつたいない、オレの手で地獄に落ちろー！」

◆結末

PCたちが会話を終えたらシーン終了。

クライマックスフェイズ

●シーン13：騒乱の宴が始まる

シーンプレイヤー：PC①

場所：東京都立川市 金継デパート付近

◆解説

PC全員登場。シナリオボスである魔術師土葦影吉と戦闘を行なうシーン。魔術師土葦影吉とウォーム級ヘルハウンド「PC人数」体との戦闘となる。戦闘に使用するエリアはひとつ。PCはひとつのエンゲージに、エネミーは近距離に土葦影吉を1エンゲージ、ウォーム級ヘルハウンドを1エンゲージに配置する。なお、シーン7からシーン9まででハガラズのルーンが爆発していた場合、ヘルハウンドが追加で出現する。その時は、PCを土葦影吉と挟む位置に、ヘルハウンドBのエンゲージを作ること。

なお、このシーンのマナレベルは3となる。エネミーを全滅させると、戦闘終了となる。

▼描写

吼え声と共にヘルハウンドが、姿を現していく。ヘルハウンドはキミたちへと殺意を向けてくる。だが、その殺意は自分を呼び出したはずの土葦影吉にも向けられていた。

ヘルハウンドに威嚇され、土葦影吉が

笑みをこぼす。ジャリ！ と大量の石を手の中に握りこんだ。そのひとつひとつに、強力なルーン魔術が刻まれている。ヘルハウンドと同じ、殺意がキミたちへと向けられた。

▼セリフ：土葦影吉

「さあ、やるうか！ お前たちには救いはやらん」

「安心しろ。お前たちを殺した後はネフイムを解き放ち、大勢救ってやるからなあ！」

（「ナルジスのルーン」使用时）「防御を司るルーンよ！ 守れ！」

戦闘配置図：クライマックス

金継デパート横公園

ランク2ヘルハウンドB
(追加出現分)

PC
初期配置

土葦影吉

ランク2
ヘルハウンドA

クライマックスフェイズ

シーン13：土葦影吉との戦闘

土葦影吉は人間であるため、致命傷のゲージが埋まった時点で戦闘不能となる。そのため、戦闘が終了する条件のエネミーの全滅には土葦の戦闘不能も含まれることになる。

GARDENは警察ではないため逮捕権は持たない。だが、十人の部下を殺しているところを大勢に目撃されている。現行犯として、戦闘不能の土葦を確保できるとする。

また、土葦が死亡した場合も対処したとみなされる。GARDENでもこれ以上の被害を防ぐことが最優先だからである。

《十ソウエルのルーン》使用時「太陽を司るルーンよ、燃えろ！」

《ハガラスのルーン》使用時「破壊を司るルーンよ、爆ぜろ！」

《ヘルハウンドに攻撃を受け》「おお、光栄の極み！」

PCに倒される①「くそ、ネフィリムに……殺されたかった……」

《ヘルハウンドに倒される》「やつぱり、死に、たく、な……」

◆結末

戦闘が終了したらエンディングへ。

エンディングフェイズ

●シーン14：戦い、終わって

シーンプレイヤー：PC④

場所：東京都立川市 金継アパルト付近

◆解説

PC全員のエンディング。クライマックス直後、パースエイターから連絡が入るシーン。パースエイターは、板倉

佐保が無事保護されたと伝える。

▼描写

戦いが、終わった。その時だ、キミの携帯端末の元へ、パースエイターからの連絡が入った。

▼セリフ：パースエイター

「そろそろ終わったみたいですね」「土葦が生きてる②」「生きてるんですか、ならば確保をお願いします」「土葦が死んでる③」「これ以上の犠牲を

出さずにすむ、それでよしと考えましょう。残念なことです……」

「板倉さんですが、こちらで保護しました。怪我は負っていますが、命に別状はないようにです」

PC①②PC③④「今回は、本当に助かりました。PC①さん、PC②さん、オスカーさんには、どうかがよろしくお伝えください」

◆結末

PCたちが会話を終えたら、シーン終了。

●シーン15：魔術結盟

シーンプレイヤー：PC①

場所：東京都台東区 魔術結盟日本ロッジ

◆解説

PC①とPC②のエンディング。オスカーから勞われ、板倉佐保から感謝されるシーン。

▼描写

魔術結盟日本ロッジ、オスカーの執務室にキミたちは訪れていた。そこには、オスカーだけではなく板倉佐保の姿もあった。

▼セリフ：オスカー・コールリッジ

「よくやってくれた。PC①、PC②」「パースエイターがよろしくと言っていたと伝える④」「あ……うん、聞かなかったようににやんわね」「その魔術書はもう、キミたちの物だ。また何かあったら、よろしく頼むよ」

▼セリフ：板倉佐保

「私の尻拭いをさせてしまつて、ごめんなさい。あなたたちのおかげで助かったわ」

「怪我の具合を聞かれる⑤」「ええ、アミューシットのおかげで何とか。でも、しばらくは休みたい気分です」

「また今度、改めてお礼をさせて。PC①、PC②」

◆結末

PCたちが会話を終えたら、シーン終了。

●シーン16：GARDEN

シーンプレイヤー：PC⑤

場所：東京都秋葉原 GARDEN関東支部

◆解説

PC①とPC②以外のGARDENのPCによるエンディング。改めて、パースエイターから勞われるシーン。

▼描写

あの騒動から、数日が立った。パースエイターに呼ばれ、キミたちを支部長室へと訪れていた。

▼セリフ：パースエイター

「改めて、この間の件についてお話しをお礼をしたいと思います」「土葦が生きていた場合⑥」「H…H…H…の情報も、少ないながら手に入りました。この情報、有効活用させていただきます」「土葦が死んでいた場合⑦」「土葦の身辺を改めて調べているところです。必ず尻尾を掴んでやります」

「今回、もっと多くの犠牲が出るころでした。あなたたちの活躍のおかげです。ありがとうございました」

「我々GARDENはさまさまな脅威から世界を守るのが役目です。今後とも、頑張っていきます」

◆結末

PCたちが会話を終えたら、シーン終了。

アフタープレイ

エンディングが終了したら、アフタープレイを行なってシナリオを終了とする。本シナリオの目的は「土葦影吉の確保 or 対処」と「3つのハガラスのルーンを解除した」である。よつて、シナリオの目的で得られる経験点は土葦影吉を倒すことができれば5点。3つのハガラスのルーンを爆発させなければ5点となる。

シーン13：追加で出現する

ハガラスが爆発していたら、そのシートの分だけワーム級ネフィリムヘルハウンドが「PC人数」ずつ増える。

これは爆発が起きてしまったことによる死者が発生、そのためにヘルハウンドが出現してしまつたという描写である。

シーン13：光栄の輝き

H…H…H…では、ネフィリムに殺されることで罪深い人間の魂が浄化されると信じられている。しかし、いざネフィリムの手で殺される時には土葦影吉も死にほめる⑧となる。

シーン13敵データ

■戦闘データ

●ランク6土葦影吉

タイプ:魔術師

能力値 身体:18 感覚:15

知力:16 意志:16 魅力:10

負傷:疲12/軽7/重5/致3/死1

行動値:15 移動値:1

技能:魔術(130%)、〈当身〉95%、〈回避〉(30%)、搜索(60%)、抵抗力(50%)

◆魔術

〈ルーン魔術〉(『AN』42)

◆攻撃

▼魔術:†ソウエルのルーン〈魔術〉

対象:単 射程:至近~近

攻撃力:〈灼熱〉〈呪魔〉1D10+18

解説:太陽を意味するソウエルのルーンによる火炎。

▼特性:†ハガラスのルーン〈魔術〉

対象:周 射程:近

攻撃力:〈衝撃〉〈呪魔〉1D10+12

解説:破壊を意味するハガラスのルーンによる爆発。

◆防御力

切8/銃8/衝8/灼0/冷0/電0/呪3

解説:ルーン魔術を使う、H.:H.:H.:.所属の魔術師。

●ランク2ヘルハウンド

タイプ:ワーム級

能力値 身体:15 感覚:15

知力:9 意志:11 魅力:8

HP:10

行動値:15 移動値:1

技能:当身(90%)、回避(20%)、搜索(40%)、抵抗力(30%)

◆特性能力

《ハウンドラン》:このエネミーは封鎖されず、エンゲージ離脱後に突入できる。

◆攻撃

▼近接:噛み付き〈当身〉

対象:単 射程:至近

攻撃力:〈切断〉1D10+12

◆防御力

切5/銃5/衝7/灼5/冷4/電4

解説:2メートルサイズの黒い犬型ワーム級ネフィリム。

■戦術

土葦影吉は最初のセットアップで《†アルジスのルーン》を使用する。もっともPCがいるエンゲージに、《†ハガラスのルーン》で攻撃する。複数人のエンゲージがない場合、ランダムで選択した対象に《†ウルズのルーン》で攻撃する。

ヘルハウンドは、ランダムで選択した対象に噛み付きで攻撃する。なお、ランダムの対象の中には土葦影吉も含まれる。土葦影吉がヘルハウンドの攻撃対象となった場合、自動的に[軽傷2]の負傷を受けること。

■PC人数に合わせた改造

現在、土葦影吉のデータはPCが3人であることを想定している。

PCが4人だった場合

土葦影吉の負傷ゲージの軽傷~致命傷を軽8/重6/致4にすること。

PCが5人だった場合

土葦影吉の負傷ゲージの軽傷~致命傷を軽9/重7/致4にすること。

